

# 第 368 回昭和大学学士会例会

(薬学部会主催)

日時：2020 年 12 月 19 日 (土) 10:00~14:45

場所：昭和大学上條講堂

I. 10:00~10:45 座長 昭大・薬・基礎薬学講座薬品製造化学部門 教授 福原 潔

1. 血小板由来増殖因子による血管平滑筋細胞遊走における  
活性イオウの役割と抑制のメカニズム (学位・甲)  
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 毒物学 石井 俊一
2. 覚醒剤燃焼煙の能動摂取と受動摂取を識別するための基礎的検討 (学位・甲)  
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 毒物学 阿部 和正
3. ADHD 治療薬メチルフェニデートの胎児期曝露が児の行動と遺伝子発現に及ぼす影響  
(学位・甲)  
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 毒物学 青木 悟

II. 10:45~11:30 座長 昭大・薬・社会健康薬学講座医薬品評価薬学部門 准教授 亀井 大輔

4. 盲腸結紮穿刺腹膜炎モデルマウスにおける長鎖分割ポリリン酸の致死率改善効果 (学位・甲)  
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 毒物学 山崎 喜貴
5. 高齢関節リウマチ患者における生物学的製剤の効果予測スコアモデルの構築 (学位・甲)  
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 薬物治療学 岡田 貴裕
6. 誤嚥性肺炎患者における初回抗菌薬の治療失敗のリスク因子の検討 (学位・甲)  
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 薬物治療学 福田 萌美

III. 11:30~12:15 座長 昭大・薬・社会健康薬学講座衛生薬学部門 准教授 中谷 良人

7. 糖尿病神経障害モデルマウスに対する *Stachybotrys microspora* triprenyl phenol  
(SMTP)-44D の神経障害改善効果の検討 (学位・甲)  
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 薬理学 篠内 良介

8. 関節リウマチ患者における初回メトトレキサート単剤療法後の  
疾患修飾性抗リウマチ薬の追加を予測する因子の検討 (学位・甲)  
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 薬物治療学 山口 天士

9. 後期高齢肺炎患者における ampicillin/sulbactam の分割回数の違いが  
治療効果へ与える影響 (学位・甲)  
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 薬物動態学 鈴木 朋克

～昼休憩 60 分～

IV. 13:15～14:00 座長 昭大・薬・臨床薬学講座がんゲノム医療薬学部門 教授 藤田 健一

10. 切除不能進行・再発大腸癌患者におけるレゴラフェニブと代謝物の血漿中濃度、  
有害事象および *ABCG2* 遺伝子多型との関連性 (学位・甲)  
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 薬物動態学 小林 一男

11. チオ硫酸銀錯体によるがん細胞選択的な抗腫瘍効果 (学位・甲)  
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 薬物動態学 太田 晃

12. 単球由来 Delta-1 誘導ランゲルハンス細胞様樹状細胞の機能解析 (学位・甲)  
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 生理・病態学 高橋 玲

V. 14:00～14:45 座長 昭大・薬・基礎医療薬学講座薬理学部門 教授 野部 浩司

13. フルオロキノロン系経口製剤の溶出プロファイルに対する  
キサンタンガム含有嚥下補助食品の影響 (学位・甲)  
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 薬剤学 高橋 伸幸

14. 原薬粉体物性がアスピリンミニタブレットの含量均一性へ及ぼす影響 (学位・甲)  
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 薬剤学 野田 秀裕

15. ラモトリギン適正使用に向けた処方監査手順の評価 (学位・乙)  
昭大院・薬・研究科 薬学専攻 生物化学 嶋村 弘史

※ 学位演題発表：発表 12 分 - 質疑応答 3 分